



外国人との共生 & 共働・帰国後の支援の工夫



農園たや

自己紹介

- ▶ 1974年生まれ
- ▶ 1997年～2000年青年海外協力隊参加（インドネシア）
- ▶ 2003年～2005年インドネシアボゴール農科大学大学院に留学（農村社会学専攻）
- ▶ 2007年～就農 親と経営を分ける
- ▶ 2008年～インドネシア人技能実習生の受け入れ
- ▶ 2018年～株式会社農園たや設立（親と経営を合併）

農園たやの事業 外国人が活躍できるための事業内容

- 農業生産部
- インドネシア事業部
 - ①特定技能人材斡旋事業（登録支援機関）
 - ②JICA草の根技術協力プロジェクト パートナー型

農業生産部

- 面積

園芸ハウス

1.6ha

露地

3.2ha

- スタッフ

13名

日本人

5名

(1名はインドネシア派遣中)

特定技能

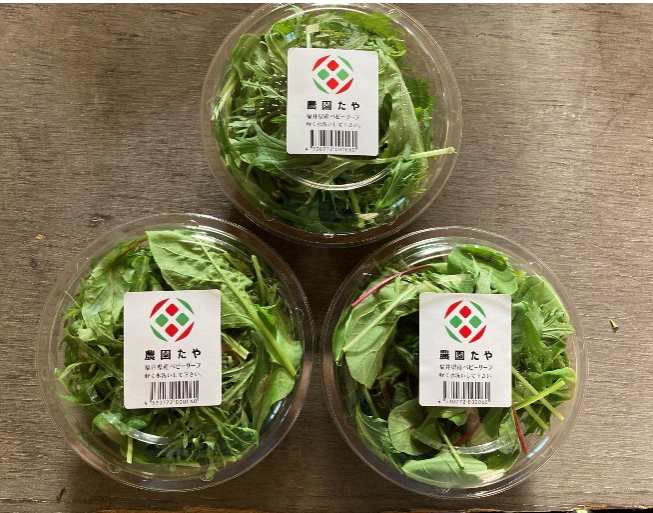
8名



農業生産部門

・出荷品目

- ・ベビーリーフ
- ・しら菜、ルッコラなどの葉菜類
- ・サツマイモ、ゴボウなど約18種



外国人材と協働で 発展する農業の新システム

- 作業指示や出荷予定数量のデジタル化
- 移動力の強化（免許取得支援）
- 明確な評価基準
- 改善の仕組み
- メンター制による人材育成



- スキル強化で給与アップの体系

自己評価シートによる1on1ミーティング

[illegible]

外国人との協働を可能にするシステム

- 失敗事例を業務改善へ換えるシステム

業務改善書_Surat perbaikan kerja

tayatoru74@gmail.com [アカウントを切り替える](#)

共有なし

* 必須の質問です

作成者_Nama *

回答を入力

サクモツ *

選択

作業 *

選択

過失の理由_翻訳

▼ 今後の対策

Tindakan selanjutnya

▼ 今後の対策_翻訳

車の使用制限を勘違いして

Saya akan membatasi ten

水出しの際に不注意で、水

Akan lebih hati-hati lagi dal

水出しの準備はより慎重に、まずホースをチェック

ワイドホースが緩んだのは

水出しの前に必ずワイドホ

Sebelum menuangkan air, pastikan selang lebar tela

オシブン・ルッコラ・マル

Akan menyimpan oshibung

押分は籠が違って各会社の拠点に保管し、最後に

再注文を頼まれて慌ててい

Selanjutnya saya lebih untu

次に、焦らず、やったことは必ず最後までやり遂げ

Saya tidak membuat catata

つぎ、ちゃんとメモしてい

Selanjutnya, saya mencatat dengan benar.

私は配分の計算に不注意で

Saya sebaiknya mulai meng

会社から提供されているエクセルの自動計算式を使

レストランで働いていた私

Saya sebaiknya melakukan

注文の梱包プロセスを完了する前に、何度か確認す

インドネシア事業部 特定技能人材斡旋事業

- 人手不足の農園へインドネシア特定技能人材の斡旋を行う。
- 弊社の外国人との協働システムを提案し、特定技能の方々が活躍できる現場をお手伝いする。
- スタッフ
日本人 2名
インドネシア人 3名（現地雇用）

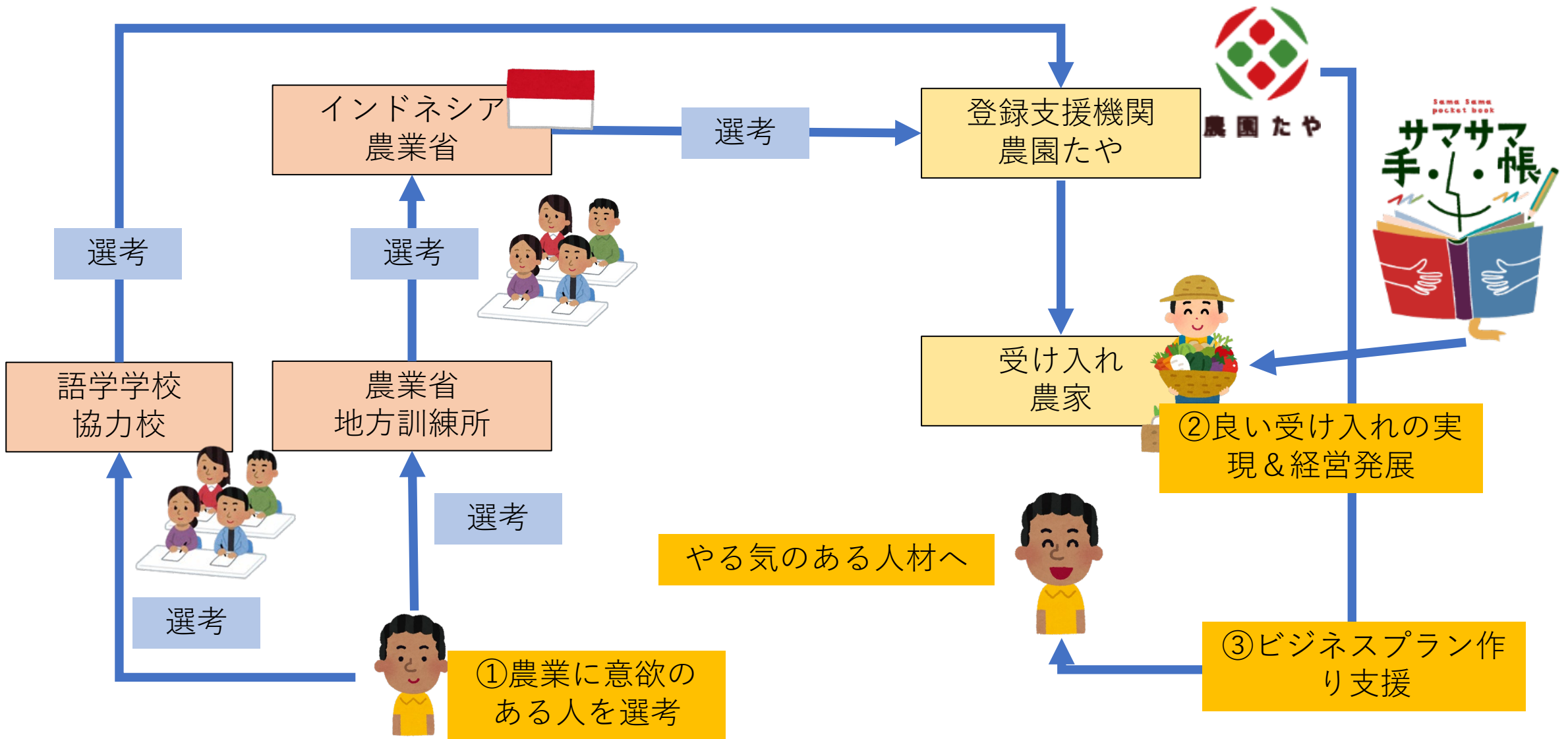


現地送り出し体制

1. インドネシアに弊社資本の職業訓練校を設立（2020年～）
2. インドネシア農業省傘下の農村訓練所とも提携し人材を育成
3. 弊社とインドネシア農業省と派遣についての覚書を結ぶ（2023年）
4. 福井県と農業省と人材交流の覚書を締結予定（2025年4月）



インドネシア人材（特定技能）の活躍を支援する体制



①農業に意欲のある人を選考

- インドネシア農業省が農業にやる気のある人材を選考
- 稲作の多い福井型農業に合わせて、現地での運転免許取得などを指導



②良い受け入れの実現 & 経営発展

- サマサマ手帳のアドレス

<https://www.sama-sama.jp/>



- 農園たやでの失敗や成功の受け入れ経験をシェア⇒農業経営改善
- 契約書や賃借書等インドネシア語入りのフォーマットもダウンロード自由



The screenshot shows the homepage of the 'Sama-Sama' website. It features a header with the site's logo and navigation links. Below the header, there are several featured articles or categories, each with a thumbnail image and a brief description. On the right side, there is a search bar and a category filter section. The footer contains additional information and links.

サマサマ手帳のカテゴリ

- 受け入れ準備
- 生活
- 仕事
- 語学
- 人材育成
- インドネシアを知ろう
- 帰国後の支援（③ビジネスプラン作り支援）





受け入れ準備（共同生活）

- 家庭構成の変化 ⇒ 合計特殊出生率が減少傾向
- 都市部では、兄弟は1～2人・田舎では依然3人以上も
- 一人部屋を希望する方が増えている
- 鍵のかかる個室がポイント



生活

- 共同生活が生むトラブルの可能性

- 夜、ルームメイトが本国の家族と電話する声が大きく、口論になった。（とても家族を大切にする実習生が多く、彼らは頻繁に電話します。）
- 洗濯機を使おうとしたら、ルームメイトの洗濯物が残っていた。それを外に出して自分が洗濯したところ、問題になった。
- ルームメイトに許可なく友人を泊め、喧嘩になった。
- 共同で購入した調味料をルームメイトが多く使いすぎ、不満が募った。

共同生活のルール作りが必要



仕事

- 休日はどう決めていますか？
 - ①「休日が多い」＝「良い職場」？
 - ②若い世代が重視する「生活の質」
 - ③学びのために「固定休日」が必要な人たち
- 断食明け大祭（レバラン）の休暇は必要か？⇒あげるのであれば、他の宗教の休みも同様に
- イスラムのお祈りの休憩のあるなし⇒事前に了承を得るともめない。

語学

- 日本語特有のオノマトペ
- すぐ「はい」という実習生⇒マイノリティの経験から
 - 会話を中断するのが申し訳ない
 - インドネシア語が拙いことへの負い目
 - 大勢の会話で盛り上がっているから流れを止めづらい
 - 聞き返したら面倒くさがられた、困らせてしまったという経験





人材育成

- 運転免許取得支援（外免切り替え）
 - ①現地での運転練習時間が重要
 - ②免許に不備が多い（名前の表記がパスポートと違う、ホログラムの有無）⇒地域の警察に証明書を発行してもらう
 - ③運転免許センターなどのコース解放を利用して練習
- 早い方で来日半年で普通免許取得⇒大型特殊（農耕車限定）や中型免許の取得支援



③ ビジネスプラン作り支援

- 帰国後のビジネスプラン作成支援を解説
- Webからビジネスプラン作成フォーマットがダウンロードできる
- 記入方法や作成のポイントを記したガイドブックもダウンロード可能
- ビジネスプランのアドレス

<https://tayabusinessplan.com/>



日本で得られるもの

- 経験（知識も含む）



- 資金



効果的に使われない

経験が有効に使われない

明確な目的がまだないため

- 経験（知識を含む）
受動的姿勢（見るだけ、聞くだけ）



資金が効果的に使われない

結婚式



家を建てる



メッカ巡礼

具体的な計画がないため



大型バイク

やる気のある外国人材へ

- 経験（知識を含む）

受動的姿勢（見る・聞く） ⇒ 能動的姿勢（学ぶ）

- 資金の無駄遣い ⇒ 農業ビジネスへの投資

目的を持つ
帰国後の計画



ビジネスプラン

ビジネスプランの講座

ステップ1
金融リテラシー

ステップ2
家族のビジネス
調査

ステップ3
ビジネスアイディ
ア

ステップ4
ビジネスプラン

ステップ5
地元のスーパース
ター調査

ステップ6
ビジネスストラク
チャー分析

ステップ7
SWOT分析

ステップ7
ペイオフマトリッ
クス分析

ステップ9
日本のスーパース
ター調査

ステップ10
ビジネスプランの
完成
証明書発行

それぞれのステップの詳細は、サマサマ手帳を参照ください。

サマサマ手帳：# タグ「ビジネスプラン」

<https://www.sama-sama.jp/?cats=7&tags=25>